事　業　名	ひきこもり支援事業	
所管委員会	文教福祉委員会	
評　　価	事業内容：改善し継続する	予算規模：現状維持
提言内容 審査の経過等	ひきこもり支援センター「ワンタッチ」自体は相談から横断的な支援に繋げられていることから評価に値するものであり，予算規模は現状維持とし，継続して事業を行っていただきたい。 しかしながら，ほっとタッチ・ほっとタッチぽえむの居場所事業に関しては，利用がひきこもり当事者に限定されていない実態があることから，受入体制も含め，適正な運営に努めること。また，ほっとタッチを平日全て開所する必要性の是非を見直すこと。 本事業は，県内外からも注目度が高く，多くの自治体が視察に訪れる本市を代表する事業の一つでもあり，１０年を迎える節目にあたり，平成２８年以来のひきこもり当事者の再調査実施や，事業の目的・対象・支援内容が適切であるかどうかを検討し，事業見直しの機会としていただきたい。	